

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個23事06

政策名	5 安全な港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	港営部 港湾管理事務所長
基本施策名	08 施設の安全性・信頼性の向上	事務事業	成果	コスト	連絡先	052-398-0503
個別施策名	23 港湾施設の機能を維持・強化する				連携課	事業担当、工事課、港湾工事事務所
事務事業名	06 臨港道路の維持管理	継続	維持	維持	事業期間	昭和26年度～継続
目的	臨港道路を良好に維持することにより、通行車両の安全かつ快適な走行を確保します。				根拠法令等	
概要	臨港道路を巡視することにより、損傷した箇所があれば速やかに応急措置を行います。				実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	巡視、点検、損傷箇所の補修、街路樹剪定及び暴走族追放対策を行います。(暴走行為の多い地区において実施)				関連シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	巡視、点検、損傷箇所の補修、街路樹剪定及び暴走族追放対策を行いました。(暴走行為の多い地区にて実施)						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	5,817	6,840	6,200	7,196	10,953	(款項目節)
一般会計	千円	5,817	6,840	6,200	7,196	10,953	(算出計算式)
事業会計	千円						
その他	千円						
人員費 計	千円	14,742	15,284	15,449	15,058	14,789	(その他)
正規職員	人	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	
嘱託職員	人	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
合計	千円	20,559	22,124	21,649	22,254	25,742	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
補修箇所(箇所)	目標	-	-	-	-	-		-	
	実績	75	73	81	79	139			
	達成率(単年度%)	-	-	-	-	-		-	
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-		-	
道路損傷等に起因する事故件数(件)	目標	0	0	0	0	0		0	
	実績	1	3	1	0	1			
	達成率(単年度%)	×	×	×	○	×			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-		-	
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>						工事が応急措置業務、緊急工事、単独又は補助工事と段階的な構造となっているほか、財産管理と維持管理が複数部署にまたがるなど、業務が非常に煩雑化しています。これら課題を解決するためにも、苦情・陳情を完結できるシステムづくりが必要となっています。	
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>						名古屋港管理組合は道路管理者として安全を確保する責務があり、道路等の巡視及び点検の強化により損傷箇所を早期に発見し、必要な補修等を行っています。公共道路であるため受益者の特定は困難です。23年度に建設部に補修を依頼し、いまだに未着工の案件があります。	
	目標を達成したか?	<input type="checkbox"/> ○ <input checked="" type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
来年度以降も、臨港道路を良好に維持することにより、通行車両の安全かつ快適な走行を確保します。				